

定 一 部 金 貳 銭
 一 月 五 十 銭
 一 年 五 百 銭
 廣 告 費 另 議
 休 日 禮 拜 日 祭 日 休 止
 福 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
 發 行 所 常 警 毎 日 印 刷 所
 電 話 六 三 〇 番 社

刊 夕 日 六 廿 月 七

寄 書

相馬閥を作れ

（四）

かくして相馬人士は他國人に郷土を奪はれ凡ての利權を占有せられ凡ての方面に劣敗者となり次第に人種の減少を示し恰もアイヌ人は八和民族に撃退せらる如く次第に己の敗を感じ近き將來に始めてその踪跡を絶つに至ること明かに統計の示す處である。元來相馬の野馬追の式は昔は最も秘密に嚴格に施行したものである。此れは申す迄でもなく武田流の軍學に相馬獨特の兵法を加味して野馬を假敵として年一回の大演習であつ

たのである。而して藩士にあらざれば之れに参加する事は許さなかつたのである。然るに現代に於ける相馬の野馬追式は格式も何にもない徒らに美觀のみ抗泥して古の面目を存してないのみならず、この列中に舊來の相馬人士は幾人かある實にその十分の一にも當るまい。舊馬陵城の一角として舊體をその儘存する嚴然たる大手門はこの有様を以て如何なる感を抱くであらう。須らく相馬閥を作れ藩長士を見よ彼等は如何にして天下を握らんかと盛んに人物を養成して行くかを而して彼等は貴賤貧富の別なくいやしくも有爲の人物ならば地方人舉てこれを應援し之を教育し養成して之を中央に

本社内（電話六三〇番）印刷所 常警毎日印刷所

送り閥を維持してゐるではないか。本縣に於ける會津の如きもそうである盛んに會津閥を作つてゐるが、車夫の子であらうが百姓町人の子であらうが有爲の人物ならば地方民こそつて或は金品を提供し或は教育の便利を計つて人物を養成し閥を作り天下を乗取らんのだ。然るに己が相馬に於ては凡ての教育機關はありあつても彼は頭腦といへば體格といへば有爲の人物なるも惜しい哉、赤貧の家に生れて何事も出来ない冷眼を浴せかけてゐるではないか。あゝ相馬人よ、醒めよ苟も郷土のことは郷土の人で治めなくてはならない。教育であらうが政治であらうが否々今後有爲の人物を養成して盛んに相馬閥を築き上げて天下に雄飛せんことを親愛なる己が相馬人に一大奮勵を望む所である（終）

五册の雑誌が
 自由の讀める
 川崎巡文庫
 電話六三〇番
 （申込次第規則書進呈）

一册の代金で
 御希望通りな
 平看護婦會
 電話三〇七番

最新式高級
 セタン型二臺購入
 自動車通のお客様は
 斷然この車をお撰び致します
 高級車でも破格の料金です
 是非一度御試乗を！
 マツザキタクシー
 電話番號は 獅子吼
 四四九

暑中御伺
 福島縣平町材木町二番地
 京屋洋服店
 電話八二八番

夏服
 輕快で瀟灑な夏服の季節となりました
 スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました
 輕装上衣 黒セル4・20ヨリ カシマヤ 10・00ヨリ
 白直衣 1・60ヨリ
 白づぼん 60ヨリ
 平ニあかや洋服店 電話203

外科 專光
 門線科
 上田外科醫院
 電話一八九番

貸家廣告
 平町三丁目二八番地
 元鈴木はき物店
 二階建土蔵店、勝手、座敷、倉庫
 其他附屬一切
 右御希望の方は當方へ御來談下さい
 鈴木宅

平窪村を配達中

便物ふん失

盗寝の間

辻褄の合はぬ申立

昨日平窪郵便局配達人高羽秀夫(九)が石城郡平窪村にて郵便配達中配達カバン中の郵便物

全部を紛失したと

て平窪に届出たが同人は午前七時平窪を出発せるものにて常には遅くも午後二時歸局するを例とするに拘らず昨日は常の四時間も遅れ午後六時半頃歸局し紛失を申立たものにて本日は平窪刑事及び局員付添えの上心當りを探して居るが見當らず

同人の申立にも辻

褄の合はぬ點がある處から多分木蔭等にて晝寝の夢をむさぼつて居る間に何者に盗み去られたものであらうと平窪では今夕同人を引致し嚴重取調べる事になつて居る内に郵便物紛失等の事件は滅太にない重大事であり平窪の移轉を前にして桑原の事件後再び斯かる事件が相次いで起つた事は甚だ氣の毒であるとして田村局長に同情する者が多い

議論迄戦はして

應募益唄を厳選

一等以下夫々決定

入選唄は廿八日正式発表

由町青年分團主催の警城民謡としての盆踊募集審査は昨日午後六時から田町一の井

樓上で

行はれた、審査員は井上町議、島田忠夫氏、高久醫師、藤田青年團長、遠藤助役、岡田時報社の諸氏、夫れに本社の川

審査員

の意見が種々に分れ可成り議論を戦は

した結果漸く五十句を待て其の中から一等一名、二等二名、三等五名、四等十二名を採點法に依つて嚴選し(一等)背に花笠伊達にはつけぬは、なれまいとの合印(二等)ヤグラ太鼓の研えたる音に月の朧も出て踊る(同)来るな来るな勿來を越えて盆にや来て見よ平窪

今度は三井炭礦

けふ突然に出水

労働者は全部無事だが

止むなく當分休山

石城郡警崎村大字藤原三井炭礦右卸し坑内より本日前八時半頃突然八十立方尺の出水あり折柄作業中の労働者百五十餘名が逃げ迷つて一時は大騒ぎを演じたが一名も死傷せず全部引揚げ幸ひに死傷なく早速排水脚筒を控付けたが約卅分後には出水量四百立方尺に増し同炭礦の重要坑道と目されつゝある本卸し坑に向つて浸水しつゝあるを以つて當分は休山の止むなきに陥るであらうと

米價高含み

買氣が強い

石城郡の米價は土用入後の不順氣と九州暴風雨のため活況を呈し四等米の如きはついに十一圓台を突破して本年の最高レコードを現出した三月頃の安値に比すれば

平窪町の

讀書界を

覗く

近來平窪で謡曲をやる人が多くなつたせいか觀世流何々實生流何々喜多流何々といふ様な本が大分注文されるさうな、これ等は特殊なものだが一般的に云ひば學生の参考書が賣行きの大部分をなしてゐる

業者の組合

ラヂオ

平窪にてはラヂオの普及と共にラヂオ業者も續出した、ラヂオ商組合を設立し業務の聯絡を圖る爲め高野得助、大勝一郎の諸氏が奔走中

ウの字盡し

海は初て賑ふ

今日は丑の日の「ウ」の字に縁のあるもの、當り日平町屠殺場からは牛九頭、馬五

舞踊の夕

本社の後援で

既報本社後援平窪町詩南社、主催の「レコードと舞踊の夕」は愈よ今夕六時から聚樂館にて開催される

橋本氏略歴

警中校長内定の

昨報——警城中學校長に内定した長野縣地方視學官橋本文壽氏の略歴は高等師範學校研究科を出て仙台幼學校教授を振り出しに宮城縣佐沼中學校長を奉職一昨年十月月間に亘て外遊歸朝後現在の職に就きハルキ夫人は女子高師出身實兄木幡文太郎氏は日下郷里田村郡中郷村長の職に在り平窪役場の遠藤助役の叔父に當る人である

御用命通り

りと並べていらつしやいと

書店へ行くとき新刊書刊す

痛々しい皮肉さを感じし

(終)



明日のラジオ 廿七日 報豫氣天 今晚も明日も南 東の風晴れたり 曇つたりのお天 氣一時驟雨あり

△前九〇〇〇 氣象通報
△前九〇〇〇 榮養料理
『ドゼウのフライ』榮養研
究所
△前九〇三〇 子供の時間
童謡『煙のとり』其他
三日の子供會
△前一〇〇〇〇 修養講座
『心ひとつ』京都帝大教授
羽溪了諦
△前一一〇〇〇 講演『科
學より見たる靈怪現象』
其一 小龍虎之助
△正午 時報今日午後の
番組預告氣象通報
△後〇二〇〇 新小唄 三
島一聲
△後〇五〇〇 講談『水戸
黃門』猫遊軒伯知
△後一〇二〇〇 △後一〇四五
管絃樂一、野球行進曲其
他 國民交響管絃樂團
指揮 小松平五郎
△後一〇五〇より △後五
三〇まで 運動競技『全
國高等專門學校野球大會
決勝戦状況』(大阪甲子園

より中繼)
△後一〇四五 物真似『鳥
獸虫の鳴き分け』江戸家
猫八
△後二〇〇五 ラヂオドラ
マ喜劇『小栗栖長兵衛』
市川小太夫一座
△後六〇〇〇 子供の時間
童謡 紙は石に勝つ 西
島義豊
△後七〇〇〇 ニュース氣
象通報番組預告告知事項
△後七二二五 謠曲『葵の
上』(東京水道橋畔實生
會能樂堂より中繼)シテ
松本長、ワキ實生重英、
ツレ三川清、大臣近藤禮
地實生重英、同三川清
同近藤禮
△後八二二五 箏曲一噴水
塔二夕顔澁谷雅樂代其他
△後八五〇〇 浪花節『堀
川與惣兵衛』桃中軒峰右
衛門
△後九〇四〇 時報氣象通
報番組預告

新小唄
一、上州小唄
野口雨情作詞
中山晋平作曲
一、赤城山から風が吹き出
して、風で蝶々が飛ばさ
れた、サアサ妙義の山ほ
と、さす、朝の草苺の目
をさませ、ホラギツチヨ
ンギツチヨンチヨン、
二、榛名山から雲が脚出し
て、またも伊香保に雨ふ

三島一聲
S T トリオ
一、潮來音頭
如景代司作詞
麥島紀磨作曲

講談 水戸黃門 猫遊軒伯知
徳川光國は五代將軍綱吉
の政治に懐たらず樂しむ日
となかつた、阿部豊後守
はそれを憂ひ光國の孫吉孚
と將軍綱吉の姫を娶はせ融
和を計つた。光國、水戸の
西山へ隠居の後も諸國政
に心を用ひ、就中貿易に力
を注ぎ廻送船十餘隻を造り
沿岸を交易せしめた元祿八
年の春久し振りに歸つて來
た廻送船は沼津で捕へたと
云ふ怪しげな女を伴つてき
た、光國はその女を自ら取
調べると志摩ノ國の生れで
お雪と云ひ、親兄弟に別れ

夫が病氣故に働いてゐると
いとも氣輕に物語つた、光
國はそのま、件の女を邸へ
留め、その夜水夫頭八兵衛
の隣座敷へ寝かせた、八兵
衛は彼の女只者ではないと
睨み様子を伺つてゐると眞
夜中頃それとも知らぬお雪
はやがて立上り寢間を出て
廊下つたび光國の寢所へ忍
び入り首をかゝんとした、
驚いた八兵衛飛込んで止め
ようとすると、刹那光國は
ね起き取つておさへ、何者
に頼まれた、何恨みあつて
余をさ、んとするかと問ひ
た、した、お雪は涙ながら
に、己は鄭成功に由縁のも
の、その鄭成功が父鄭芝龍
と力を協せ清朝に反旗を翻
し徳川幕府に援兵を乞ふた
が光國等の反對に不可とな
り、ために鄭父子は事成ら
ず、これも光國故とせめて
一太刀恨まんものと忍び入
つたのであつた、それに鄭
成功の孫鄭成蹊が沼津から
三里離れた海の中大瀨明神
の巖に居ると聞き光國は自
ら赴き面會せんとお雪を案
内に磯濱より舟を出し明神
の巖へ來たが鄭成蹊は既に
死しわづかにその系圖を持
ち歸つた

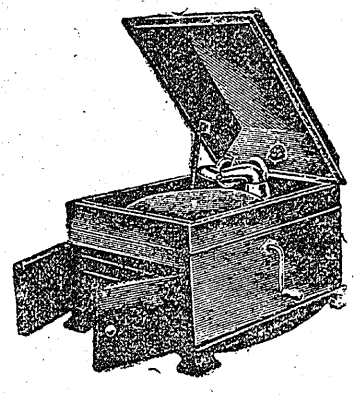
物真似
出、鳥、獸の啼き聲
江戶家猫八
◇軒端に吊るす虫籠から涼
しくもる、松虫鈴虫の鳴の
音を最初に蟬、河鹿、鶏、

蝸、鼻、蛙、七面鳥、象、
鶴、あひる、こぼろぎ、鳥
鹿、ライオン、鱈、かなり
や等諸虫鳥獸をなき分け最
後に犬と猫の喧嘩を演ずる
外除興として打揚げ花火、
氷屋の水をかく音、汽船出
帆の物真似などを放送する

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病
門專
院醫科 腸病 胃性 村松
七〇一話電町南平

不思議膏
奇妙に良きくハリグスリ
神経痛、かたのこり
うちみ、くぢき、リ
ウマチス、齒痛
ハツテ御覽なさい驚くばか
り藥効あり
特約店
小野屋藥店
平町四丁目
電話四一四話

蓄音器の大市
壹百臺限り此際愈々元價提供
特賣期間 自 七月廿五日
至 八月廿五日
毎土曜日店頭に於てレコードコンサート開
催致します
◇音譜在庫品常に富豊
警城銀行隣り
天地堂



丑の日大賣出し
大蒲焼 金壹圓也
鰻 井 金七拾錢
何れも極上品
當日御來客
様に限り 一圓五十錢 (七蒲焼御碗
右の通り大勉強仕り候間多少に不拘御用命の程偏に御
願申上候
平南町 大和家
電 十 四 番

健胃 健胃散
小野常治謹製
平新川町十九
木村病院
電話一六四番
産婦人科 院 木村寅次郎
女醫 木村コウ
内臓外科 醫學士 松永憲一
整形外科 醫學士 萩原駿二
藥局 東京藥學士 萩原駿二

ブラヂルの味のする
 コーヒーをめし上れ
 純粹モカコーヒーが入荷し
 おります.....

森永モルトコーヒー

百グラム入一罐 卅五錢

目丁四平
ヤトモツマ
 番四一二話電

貸切は

磐城 タクシーへ

電話四五四番

平驛前

本日より

柳川井

(御一人前) 金四十錢

柳川なべ

(全) 金卅五錢

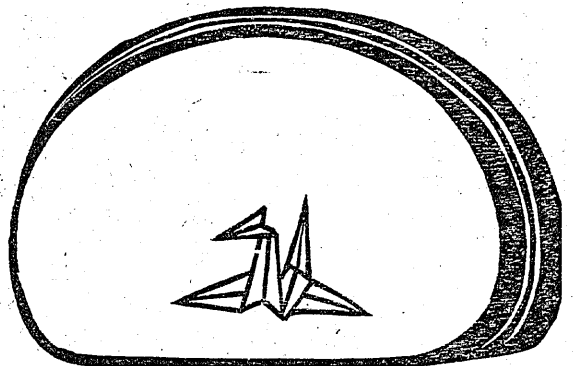
相始めました共に不相變御最負の程
 願ひ上げます

▽.....出前迅速.....△

牛鳥石川亭
 御料理 電話四三番

和
食卓覆ひは、和久井屋
 平町志丁目
 電話四〇五番

中 最 製 特 印 鶴



大鶴屋藥店

番四〇七話電 下園公町平

小店員募集

眼鏡.....遠見視力検査表
 を無代で進呈!!

無料検眼開設致シマシタ

専門眼科醫師擔任

御.....良品廉賣
 客.....商品豊富
 様.....親切丁寧
 本.....即時調整
 位.....示度正確
 近視 老視 乱視 斜視 遠視

無料検眼券御 眼鏡部 電話三三九
 利用トサイ

平町一丁目 常盤屋時計店

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平町南町(舊診療所向)電話一七〇番

大和田醫院

お醤油はヤマフル

醬油味噌
 たひら正宗
 鯉節 食料品

鹽屋
合 山 崎 合 名 會 社

福島縣平町
 電話(營業部) 一〇番
 (醸造工場) 二七番

内羅專門妙藥
愛馬散
 小野屋藥店

理想的耐水耐熱接合劑
キングパスト

◎水が微温湯で溶せばすぐ
 使へる簡單な膠着劑
 一名コナニカワ
 ◎四季を通じ一度ついたら
 膠着力は絶對的
 ◎理想的完全耐水耐熱の可
 驚威力を發揮し防腐の効
 果著し

小野屋藥店
 電話一四四番

金遠藤のん
 喫茶部新設

各種 体導器
 電療計 蘭内藥局
 電話四〇番



使用した其の日からス
 グキク婦人病自宅療治
 藥、美神丸を未だシラ
 ナイ御方があります
 永らく子宮病にて百藥
 の効なく御困りの方、
 處女にてもコシケに惱

む方は安全にて人に知らるゝ心配もなく治療の目的を
 達します 定價一週間分四十錢 十週間分參圓五十錢
 平町古鍛冶町(縣社ノ下)
 一 手 販 賣 部 **阿康藥店**
 無代進呈の方法もあります (電話四四番)

ヤサシイ平町民諸君
東部電力怪社

横暴專制の限りを盡す
 高い電燈瓦斯料の
 を協力一致して糾弾しませう、
 町會議員、各區長、無産黨、皆意氣地なし何の頼り
 になるか
 第二回電燈瓦斯値下協議開催
 場所 四丁目農工銀行横 磐城矯正會本部
 日時 八月一日午後一時
 接待 アイスクリーム サイダー等
 愛町家は奮つて來會あれ